

A57a 「発見」と「観測」からみた岡山のアマチュアの活動

大島修 (水島工高)

本年会の開催地である岡山は、人と気候を通して、天文学との関係が非常に深い。

- ・山本一清 倉敷天文台 本田実 国内新天体発見者の輩出
- ・晴天と好シーイング 岡山天体物理観測所 日本の物理観測天文学の発祥

これらの影響下で、岡山では多数のアマチュアとプロの天文学者を輩出し、さらにその影響下で、美星町の光害防止条例制定や美星天文台・美星スペースガードセンター・美星水路観測所などが設置されてきたという流れがある。いわば、天と地と人の有機的なつながりが見られる。

本講演では、特に、天文学に対して直接の貢献度の高い、新天体発見と分光・測光などの物理観測を行う岡山のアマチュアの活動について概観し、研究者・公共天文台との協力が効果的に機能している様子を報告する。